

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 11 月 30 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【ウビダ前駐日ブルキナファソ大使の横浜文化賞受賞の様子】

横浜市立桜丘高等学校とシュ レ・アム・リードが海外姉妹校提 携しました

横浜市とフランクフルト市とのパートナー都市交流の一環として、11月14日に、横浜市立桜丘高等学校とフランクフルト市の総合高校であるシュレ・アム・リードは姉妹校として提携しました。



平成23年に林市長がシュレ・アム・リードを訪問して以来、継続的に横浜との交流を重ね、この度、念願の学校間の提携に至りました。



今後両校では、平成30年度から生徒の相互派遣を開始する予定です。

前駐日ブルキナファソ大使のウ ビダ氏が横浜文化賞を受賞しま した

フランソワ・ウビダ前駐日ブルキナファソ特命全権大使が、11月16日に横浜文化賞を受賞しました。

ウビダ前大使の力添えのもと、2014年からブルキナファソのナショナルデー記念プログラムが横浜市で開催されています。また、駐日ブルキナファソ大使館と市立小学校の交流も活発に行われました。こうした文化交流への貢献に対し、横浜文化賞が贈呈されました。



2019年に横浜で開催される第7回アフリカ開発会議（TICAD7）に向けて、本市は引き続き積極的に、アフリカとの交流を行っていきます。

国連WFP日本事務所代表が林 市長と面会しました

11月20日に、横浜国際協力センターに拠点を置くWFP国連世界食糧計画日本事務所の焼家（やきや）代表が、就任挨拶のため市庁舎を訪問し、林市長と面会しました。



横浜市は、5月に開催されたチャリティイベント「WFP ウォーク・ザ・ワールド」の後援や本市の健康施策「よこはまウォーキングポイント」を通じた国連WFPへの寄付などを通じて国連WFPの取組に協力しています。

面会では、SDGs（持続可能な開発目標）の主要な目標である「飢餓、貧困の撲滅」の実現にむけ、本市は一層努力していくとともに、2019年の第7回アフリカ開発会議においても国連WFPと連携していくことについて意見交換を行いました。